

あぐい

第163号

平成26年10月15日発行

議会だより



みんな一緒に芝生の上でわらべ歌遊び（城山保育園）



2P 主な議決内容



6P 常任委員会レポート、議会改革報告



7P 一般質問



16P 園紹介「城山保育園」

平成26年 第3回定例会

可決
阿久比町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

反対討論

辻 忠男 議員

①国の進める待機児童対策では、保育内容や安全面が危惧される。
②保育がサービス業となり、子ども獲得の競争や、父母の所得による保育格差が生まれるなど。
住民負担が増加することも考えられ、賛成できる内容ではない。
議会・町民への説明の
不手際を強く批判する。

認定

平成25年度阿久比町一般会計歳入歳出決算

反対討論

辻 忠男 議員

①宅老所や学童保育所の耐震化がされていない。
②学童保育所の利用が増え、手狭であるのに、その対応が十分ではない。
③保育料が、知多半島全市町と比べ高く、南知多町に次ぐ高さである。
子どもは「宝」と考える子育て支援の抜本的な町の施策が強く求められる。

賛成討論

久保 秋男 議員

平成25年度も引き続き厳しい社会経済状況下の中であつて、当初予算に計上された事業・施策を着実に実行されたことに
対し、高く評価できる。
今後、この経済状況が早期に好転することは難しいと思われるが、なお一層の行財政の簡素化・効率化に努められるよう要望する。

反対討論

杉野 明 議員

①財政調整基金をため込まず、住民の要望など、今必要とされる事業を適切に実施すべき。
②住民福祉の施策に携わる専門的な正職員を適正に配置すべき。
③税の滞納者に対し、生活権を侵さない徴収をすべき。など、いくつかの改善を求める。
一方、子ども医療費や循環バスの充実など、きめ細かい施策のさらなる前進を期待する。

賛成討論

辻 忠男 議員

多額の不用額が出たが、町当局・町民の予防等に努めた結果と考えられる。
しかし、町民の中には、国保税を払いたくても払えない生活困窮者がおり、国保税の減額を強く求め、賛成とする。

同意

教育委員会委員の任命 (再任)

竹内 正順氏 (草木)

諮問

人権擁護委員の推薦 (再任)

稲葉 千恵子氏 (白沢)

法務大臣へ推薦することにしました。

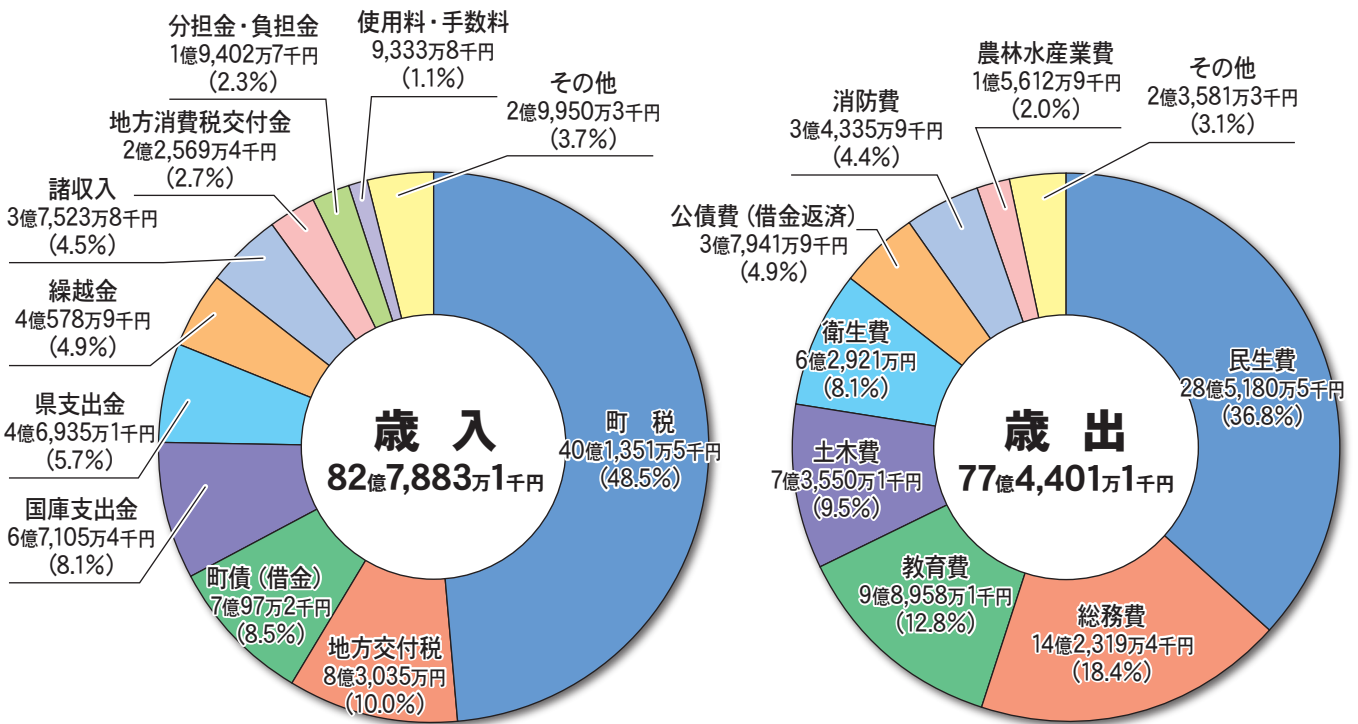
平成25年度 決算

議会の重要な役割の一つとして、行政のチェック機能を担っている。

この9月議会では、1年間（平成25年度）の税金の使い方が有効であったかをチェックするため、各会計の決算（一般会計・5つの特別会計・水道事業会計）を審議した。

一般会計決算は、歳入・歳出ともに前年度より減額となっており、主なものは、英比保育園の建設費分が減ったことである。（歳入面で町債が関係する。）

平成25年度 一般会計決算



平成25年度 特別会計・企業会計決算

区 分	歳入 決算額	歳出 決算額	差 引 額	
国民健康保険	28億1,548万4千円	25億1,619万5千円	2億9,928万9千円	
土地取得	13万8千円	13万8千円	0円	
下水道事業	5億7,081万1千円	5億5,082万8千円	1,998万3千円	
介護保険	15億3,173万6千円	14億1,884万7千円	1億1,288万9千円	
後期高齢者医療	2億6,816万6千円	2億6,582万4千円	234万2千円	
水道事業会計 (消費税除く)	収益的収支	4億5,972万6千円	4億4,197万3千円	1,775万3千円
	資本的収支	1億4,116万9千円	3億785万7千円	△1億6,688万8千円

意見書

町民の声を内閣総理大臣などに提出

採択

定数改善計画の早期実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

提出者 勝山 制議員

要旨

未来を担う子どもたちに、きめ細かに対応するため、少人数学級のさらなる拡充を含めた定数改善計画の早期実施が不可欠である。

また、全国どこに住んでいても、機会均等に一定水準の教育を受けられるための国庫負担は、国が果たさなければならぬ大きな責任の一つである。

よって、定数改善計画の早期実施と、義務教育費国庫負担制度の堅持、拡充に向け十分な教育予算を確保されるよう強く要望する。

採択

国の私学助成の増額と拡充に関する意見書

提出者 鈴木 一夫議員

要旨

私立学校は、国公立学校とともに国民の教育を受ける権利を保障する上で重要な役割を担っている。

よって、国の責務と私学の重要性にかんがみ、父母負担の公私格差を是正する就学支援金を一層拡充するとともに、併せて、私立学校振興助成法に基づく国庫補助制度を堅持し、私立高校以下の国庫補助金とそれに伴う地方交付税交付金を充実し、私立高等学校以下の経常費補助の一層の拡充を図られるよう強く要望する。

採択

愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書

提出者 都築 重信議員

要旨

私立学校は、公立学校とともに県民の教育を受ける権利を保障する上で重要な役割を担っている。

よって、父母負担軽減に大きな役割を果たしている授業料助成を拡充するとともに、経常費助成についても国から財源措置のある「国基準単価」を土台に、学費と教育条件の「公私格差」を着実に是正できる施策を実施することを強く要望する。

採択

「手話言語法」制定を求める意見書

提出者 二井登喜男議員

要旨

手話は、ろう者にとって、大切な情報獲得とコミュニケーションの手段であるが、ろう学校では禁止され、社会では差別されてきた歴史がある。

よって、国においては、手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、聞こえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、さらには手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法（仮称）」を制定することを強く求める。

委員会視察レポート

～他市町での取り組みを学ぶ～

文教厚生委員会

学校トイレ、給食センター民営化

神奈川県海老名市 平成26年6月24日
神奈川県中井町 平成26年6月25日

海老名市では学校のトイレ改修の視察で、すべの学校のトイレが明るく清潔に改修されていた。

中井町では学校給食センターの民営化についての視察を行った。給食の調理と、それに付随する業務が民営化されていた。

床はシート貼りで、多目的トイレの便器は温水シャワー付であった。阿久比町の学校トイレ改修の参考になるものと考えられる。

業者は入札により決められ、社員食堂経営会社、仕出し屋、弁当屋等から応募があり、現在は横浜の業者が行っている。

(山本 和俊議員)



海老名市立大谷小学校のトイレ
多目的トイレ(上)
一般トイレ(下)

議案等

◎ 全員賛成可決
○ 賛成多数可決
× 否決

議案

- 阿久比町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定
(賛成12名 反対3名)
- 阿久比町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定
(賛成12名 反対3名)
- 阿久比町母子家庭等医療費支給条例の一部改正
- 平成26年度阿久比町一般会計補正予算
- 平成26年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算
- 平成26年度阿久比町下水道事業特別会計補正予算
- 平成26年度阿久比町介護保険特別会計補正予算

認定

- 平成26年度阿久比町後期高齢者医療特別会計補正予算
- 平成26年度阿久比町水道事業会計補正予算
- 平成25年度阿久比町一般会計歳入歳出決算認定
(賛成12名 反対3名)
- 平成25年度阿久比町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
- 平成25年度阿久比町土地取得特別会計歳入歳出決算認定
- 平成25年度阿久比町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定
- 平成25年度阿久比町介護保険特別会計歳入歳出決算認定
- 平成25年度阿久比町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

同意

- 平成25年度阿久比町水道事業会計決算認定

◎ 教育委員会委員の任命

諮問

◎ 人権擁護委員の推薦につき意見を求めること

報告

- ※ 平成25年度阿久比町健全化判断比率及び資金不足比率
- ※ 平成25年度阿久比町水道事業会計継続費精算報告書
- ※ 報告は賛否を取らない。

議員提出

意見書案

- ◎ 定数改善計画の早期実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書
- ◎ 国の私学助成の増額と拡充に関する意見書

陳情

- ◎ 愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書
- ◎ 「手話言語法」制定を求める意見書

- ◇ 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書
- ◇ 軽度外傷性脳損傷の周知、及び労災認定基準の改正などを求める陳情
- ◇ 国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書
- ◇ 愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書
- ◇ 私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情書

議会運営委員会

議会改革と議会活性化

長野県軽井沢町議会 平成26年7月8日
長野県小布施町議会 平成26年7月9日

議会基本条例を制定、
議会基本条例には、議
会・議員の活動原則や議
会と町民との関係などが
明文化され「信頼される
議会」「開かれた議会」
を目指している。議会後、
町民への議会報告会を開
催し、情報公開を行って
いた。

議会基本条例には、議
会・議員の活動原則や議
会と町民との関係などが
明文化され「信頼される
議会」「開かれた議会」
を目指している。議会後、
町民への議会報告会を開
催し、情報公開を行って
いた。

議会基本条例を制定、
議会基本条例には、議
会・議員の活動原則や議
会と町民との関係などが
明文化され「信頼される
議会」「開かれた議会」
を目指している。議会後、
町民への議会報告会を開
催し、情報公開を行って
いた。

議会基本条例には、議
会・議員の活動原則や議
会と町民との関係などが
明文化され「信頼される
議会」「開かれた議会」
を目指している。議会後、
町民への議会報告会を開
催し、情報公開を行って
いた。

(竹内 一美議員)



軽井沢町 庁舎前にて

常任委員会レポート

義務建設

順調に進む新庁舎建設

当委員会に付託された3議案・4認定、計7件を審議した。

主な質疑として、26年度一般会計補正予算では、新庁舎太陽光発電設備設置工事費と財政調整基金への積み立てについて。

25年度一般会計歳入歳出決算認定では、
 ①不納欠損金の徴収は、
 ②財政調整基金の発動目的は、
 ③行政改革のプランは、
 ④耐震診断は進んでいるか等の質問があった。
 25年度水道事業会計決算認定では、本町の有収率と近隣市町の水道



新庁舎基礎工事

料金についての質問が出された。

採決の結果3議案、4認定とも原案通り可と決した。

委員会では、新庁舎建設の進捗状況を視察した。

(沢田 栄治議員)

教育文厚

使途と効果をチェック

当委員会に付託された7議案及び4決算認定を審議した。

議案の主なもの、阿久比町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定など条例3件、一般会計補正予算など補正予算4件である。

さらに25年度の決算認定では、教育費、民生費関係の審議を行った。委員会審議の結果、議案については、全員賛成5件、賛成多数2件で、原案通り可と決した。決算認定においては、全員賛成3件、賛成多数1件で、原案通り認定し



阿中プール新築現場

た。

また、委員会では議案審議と合わせ、現在建設中の東部小学校校舎増築工事、阿久比中学校プール新築工事現場を視察し、それぞれ説明を受け意見交換を行った。

(山本 和俊議員)

議会改革調査特別委員会報告

平成26年3月19日に議会改革調査特別委員会を設置し、検討を重ねた。議会改革調査検討項目のうち、現状維持とした項目を除く、改革案のある項目は次のとおり。

なお、改革案の実行に当たっては、議会運営委員会が、町側との調整などを行い、実施時期を決定していく。

議会改革調査検討項目一覧 (現状維持を除く)

調査検討項目	現 状	改革案
1. 一般質問のあり方について		
・質問時間	45分 (議員側の質問)	60分 (議員側の質問と町当局答弁時間)
・一般質問受付期間	2日半	1日半
2. 委員会について		
・質問の通告制	通告制でない	現状維持であるが、数字など事前に通告しておくことも可とする
・傍聴	採決時傍聴者退席 (慣例)	原則公開。非公開とする場合は、委員長判断
3. 議会事務局の体制について		
・職員体制	2人	3人
・議会事務局長職責	課長級	3人時に部長級
4. その他		
・議案説明及び付託	議案説明3日目、一般質問1・2日目、議案付託・質疑3日目	議案説明1日目、一般質問2・3日目、議案付託・質疑4日目

ここが
聞きたい

一般質問 町政を問う

今議会では、9月4日(木)・5日(金)の2日間、8名の議員が一般質問を行いました。一般質問は、町政全般にわたって、執行機関(町側)に疑問点をたずめるものです。事前に議長に通告した内容を、受付順に本会議場で質問します。(質問時間は1人45分)。次のページから、本会議場での質疑の概要を1人1頁で、掲載しています。

頁	議員名	質問項目
8	勝山 制	1. 虫供養行事 2. 広告事業
9	久保 秋男	1. 竹内町政3期目の総括 2. 阿久比町の将来像と課題
10	辻 忠男	1. 介護保険 2. 保育園・幼稚園の入園
11	杉野 明	1. 臨時・非常勤職員の待遇改善 2. 住宅リフォーム制度

頁	議員名	質問項目
12	沢田 栄治	1. 自然災害時避難方法 2. 小型家電リサイクル 3. 町民からの要望・苦情の対応
13	都築 重信	1. 学校の防犯カメラ設置 2. 災害時の支援物資 3. 小中学校のインターホン
14	三留 享	1. 従軍慰安婦問題 2. 教育関係の懸念 3. 行政の懸念
15	澤田 道孝	1. 役場駐車場の不足

お詫びと訂正

議会だより162号(平成26年7月15日発行)に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

- ・7ページ最下段 「公共下水道」の2つ目の回答中
誤) 整備面積は3haとなる。→ 正) 整備面積は372haとなる。
- ・13ページ中段 「避難所の開設」の丸山公園防災倉庫内備蓄品の表
誤) クラッカー 14,550食 → 正) クラッカー 4,550食

虫供養への支援

バランスを見て



勝山 制 議員

問 行事の保存維持・伝承に対する補助額と、いつ頃から助成されているか。

答 補助額は、補助対象経費の2分の1以内とし、限度額は5万円で、平成3年度より実施している。

問 国、県などからの助成は可能か。

答 愛知県では、行事運営に対する補助制度は、用意されていない。道具等の修理については、可能性がある。

国では、文化遺産を活かした、地域の活性化に幅広く助成している。



宮津で行われた虫供養



問 未来づくり懇談会にて現状以上の助成要望があったが、その検討結果。

答 山車の保存維持とのバランスを見ながら、今後検討する。

問 虫供養行事を観光事業としては。

答 町の観光資源の一つとしてPRに努める。

広告事業

財源確保に有効

問 バナー広告の現状。

答 平成24年4月よりホームページ上で掲載中。

公共施設のネーミング制度は、すでに愛着のある名称もあるので、慎重に検討する。

問 循環バスのバス停

オーナー制度や公共施設のネーミング制度の事業への取り組み。

答 バス停オーナー制度は、現在のバス停を決める際に医療機関や大型店舗内への乗り入れで協力をいただいているので難しい。

問 広報誌、封筒、イベント案内などの広告掲載事業への取り組み。

答 財源確保の有効手段となり得るので、他市町の意見を参考に検討したい。



静岡県富士宮市「宮バス」
バス停オーナー制度



久保 秋男 議員

竹内町政3期目の総括

基本6項目を実行

町長の3期目の基本目標として「融和と調和」

共生社会の実現を掲げ町長自身が描かれた基本目標6項目の施策を町民、議会と協力し合い、常に町の発展と住民福祉を意識して仕事を行ってきたと思う。

問 町長が目標としたまちづくりはできたか。

また、目標に対して町民の評価をどう受けとめているのか。

答 安全で、安心して暮らせる、安定したまちづくりを常に念頭におき、阿久比町を守り、住民の皆様が快適に生活できるまちづくりを進めてきた。「自然と調和した快適生活空間阿久比の建設」に向けた基本6項目をほぼ全項目を実行できた。

①健康で生きがいのあるまちづくり。

住民の居場所づくりとしてのサロン活動やワクチン接種費の補助を行った。

②子育て支援と教育のまちづくり。

英比保育園を開所して母子通園事業等保育サービスの充実を図り、小中学校の教室エアコン工事等教育環境の向上を推進した。

③安全で安心して快適に暮らせるまちづくり。

循環バスの本格運行の実施、公園・交差点への防犯カメラの設置、自主防災会の「火消し隊」への可搬式小型ポンプ積載台車の配置、防災本部・文化ホール機能を持つ複合型新庁舎建設、阿久比駅バリアフリー化事業等を行った。

④自然と共生できるまちづくり。

ホテルの保護、板山高根湿地の保全・保護、下水道整備による河川の水質浄化等自然環境の維持に努めた。

⑤活力のある発展するまちづくり。

土地改良事業の推進、道路改良事業の実施、大規模住宅開発、高根配水場建設による水道の安定供給等を行った。

⑥住民と行政の協働のまちづくり。

住民税1%町民予算枠制度による各種事業の実施や、町制60周年記念事業を実施した。多くの自治体が、人口減少や過疎化を危惧しているなか、阿久比町は目標とする将来人口2万8千人、世帯数1万世帯へと人口増加を続けており、このことは、町民の皆様からも良い評価をいただけているものと思ってい

町の将来像

前進させる使命

問 町の将来像をどう描いているか、また課題は。

答 自然を守り、その緑豊かな環境の中で町民の生活が潤い、富み、栄え、快適な生活を送ることが

できるまちづくり「田園町富」（造語）を私のビジョンとし、まちの将来像「みどりと共生する快適生活空間・あぐい」の創造を目指している。

問 町の発展、住民福祉など各政策に任期満了後も引き続き町長として町政運営に取り組む意思はあるか。

答 阿久比町は、さまざまな課題を抱えているが、町民の皆様のご意見を真摯に受け止め、町政を預かる重責と使命の重さを痛感しながら、町民の福祉の向上と阿久比町の発展のために、今後も全力をあげて町政運営に取り組んでまいりたい。

町民の皆様への負託を受け、4期目の町政に臨む決意である。



阿久比町
マスコットキャラクター
アグピー

介護保険 現状を維持



辻 忠男 議員

介護・医療総合法が6月の国会で成立し、平成29年度から実施される。

この法改定は介護の社会化を目指して発足した制度が、財源難を理由に大幅に後退するものである。

問 要支援・要介護の支出額・受給者数（3月末）
答 要支援は7280万円、185人。要介護は12億1296万円で、575人。

問 特養・老健・その他有料別受給者数（各級別）
答 特養73人、老健71人、その他32人。

問 要支援1・2の訪問・通所介護は現状維持か。
答 同等で受けられる。

問 ボランティア等の受け皿。
答 日常的な支えあい活動の体制作りを支援する。

問 要介護1・2の特養から排除の対応は。
答 要介護1・2の特養から排除の対応は。

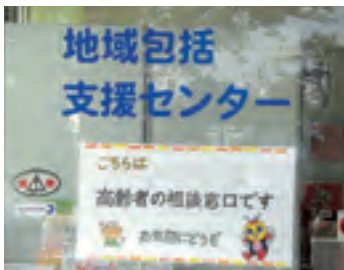
答 地域包括ケアの構築を目指す。

問 認定から漏れた人への対応は。
答 軽度生活援助事業を活用する。

問 介護保険特別会計への一般会計からの繰り入れは。
答 法定分を繰り入れしている。

問 介護策定委員会の原案。
答 2025年度までのサービス水準等の推計など。

問 現入所者の2割負担は。
答 特養・老健は15人。



地域包括支援センター入り口

保育園・幼稚園の入園

引き続き検討

問 保育園の入所条件のうち、パート日数・時間（1日4時間以上、月16日以上）緩和の検討結果は。
答 今後、1カ月当たり60時間以上に緩和したいと考える。

問 幼稚園入園定員増の検討結果は。
答 今後も引き続き検討する。

問 希望者全員受け入れへの対応は。プレハブ教室での対応は。
答 旧北原・英保育園の臨時使用は。プレハブ教室の対応は、敷地に余裕がないため難しい。

北原・英保育園については、庁舎建設に伴う備品類の倉庫として使用しているため、臨時使用は考えていない。



英比保育園



ほくぶ幼稚園



杉野 明 議員

臨時・非常勤職員の待遇改善 任用に努める

総務省は今年7月、全国の地方自治体に対し、地方自治体の臨時・非常勤職員の待遇改善などを求める通知を出した。

問 総務省の臨時・非常勤職員の待遇改善の通知をどう受け止めているか。
答 総務省通知には、任期付職員の任用制度以外は概ね実践している。

最小のコストで最も効果的な行政サービスの提供を行うことが重要で、今後とも通知内容には十分留意して任用に努めていく。



問 本町の臨時・非常勤職員の実態において、通知の内容から改善すべき点はどこか。どのように改善していくのか。

答 長期にわたり継続して勤務できるとの誤解を招かないよう、明確な説明を行い勤務成績に応じて再度の任用を行ってほしい。

住宅リフォーム制度

予定はない

地域経済の大きな効果を及ぼす住宅リフォーム助成制度が、全国で大きな広がりを見せている。

「跡継ぎのいない高齢者世帯などが自立して安全に生活するためのリフォームができた」「制度があることで決断できた」等の実態が報告されている。

問 阿久比町も実施する考えは。

答 本町においては、耐震改修工事費補助、要介護認定の方への住宅改修費の支給や障害者総合支援制度での住宅改修費の支給など、また国においては「長期優良化リフォーム推進事業」などの住宅リフォーム助成制度がある。

本町では、一般住宅へのリフォーム助成制度の

問 住宅リフォーム助成制度をどう評価するか。
答 住宅リフォーム事業には、色々な改修方法があり、中小業者の仕事の確保、地域経済の活性化や雇用の創出など経済効果の向上に役立つものと考えている。



住宅リフォーム推進協議会
ホームページより



予定はないが、これらの補助制度を利用してほしい。

自然災害時避難方法

早めの避難



沢田 栄治 議員

自然災害には、台風、地震、津波、局地的豪雨等、自分の身は自分で守る。

問 マニュアルはあるか。
答 避難マニュアルはないが、防災マップに避難時の心得として、8項目を掲載。

問 避難情報の方法、種類。
答 防災行政無線、防災ラジオ、広報車による巡回広報、あんしん防災ネットによるメール送信など。

種類は避難準備情報、避難勧告、避難指示の3種類。

問 どの状況で避難情報を出すか。
答 大雨・洪水警報後、避難準備情報は、1時間雨量40mm。

避難勧告は、1時間雨量52mm。

避難指示は、大雨特別警報と土砂災害に関する警報が発表されたとき。



平成12年9月 東海豪雨 植大駅前

問 避難場所の開取決め。
答 警報発令後は、災害対策本部を設置し職員を避難所に派遣する。中央公民館を開設し、自主防災会に避難所の開設をお願いする。

問 危険箇所の把握。
答 河川および土砂災害警戒区域の監視が必要。

問 高齢者への配慮。
答 避難準備情報は要援護者避難情報でもあり、避難施設として、一期一会社と協定を結んでいる。

小型家電リサイクル

月一回、回収

小型家電リサイクル法が昨年4月1日に施行され、本町においても本年4月より回収がスタートした。

問 近隣市町の回収状況。
答 知多半島5市5町では、8市町が実施。

問 リサイクルの必要性と意義。
答 有用な金属、有害な物質を適正に処理することができるといえる。

問 回収手順と後の処理。
答 毎月1回、役場駐車場で回収。認定事業者へ売却し、その事業者が金属等の再資源化を行う。

問 4月からの回収量。
答 計6767kg。

問 周知の方法。
答 広報、HP、回覧、ゴミ分別収集カレンダー。



環境省・経済産業省のポスターより

問 場所、回数の見直し。
答 1年間の回収状況を見ただうえで、研究する。

問 回収の収益。
答 5カ月分1万8441円。

町民からの要望・苦情 責任を持って返答

要望・苦情の対応について。

問 要望・苦情の一カ月平均。
答 平成25年度は718件、一カ月平均約60件。

問 できない時の対応。
答 すぐに対応できないものは、その理由を付して回答する。

問 各課に返答責任者がいるか。
答 担当課の職員が、責任をもって返答する。

問 住民と行政協力員の要望について対応の仕方。
答 町民の要望は、担当課にて対応。

行政協力員の要望は、緊急性や地域バランスを考慮しながら対応。

問 町全体でデータ管理しているか。
答 現在できていない。庁舎全体の文書管理を含め検討する。



都築 重信 議員

学校の防犯カメラ

前向きに対応

小中学校での安心、安全確保のために防犯カメラを設置する考えはないか。

問 近隣市町で、正門等に防犯カメラを設置した小中学校はあるか。

答 知多5市4町の中では半田市1校、東海市18校、大府市2校、南知多町4校、武豊町2校が設置。

問 町内の小中学校に防犯カメラを設置する考えはないか。

答 犯罪の抑止等に効果があり、学校での子どもたちの安全・安心の確保に有効であると認識している。今後、前向きに検討する。

問 学校周辺で設置する考えはないか。

答 通学路などへの設置について検討する。

災害時の支援物資

調達先を増やす

台風、地震、水害、かんばつ等による災害は、いつ発生するか判らない。災害発生時の物資は。

問 現在の備蓄品は災害の規模によるが、何日程度賄えるか。

答 阿久比町地域防災計画に基づき、4350名の2日分（1日2食）。

問 大きな災害時、物資の調達をどう確保するか。

答 災害協定により支援物資の供給を受け、不足する場合は、県に援助を要請する。

問 支援物資を提供していただける業者と町で、協定を結んでいるのは何件あるか。

答 12社。

問 現在町内で設置される稼働している防犯カメラは何基あるか。

答 陽なたの丘の防犯カメラを合わせると全部で32基。



防犯カメラ

問 協定による主な支援物資の種類は。

答 食糧、日用品、食器類と救急用品。

問 今後支援物資の調達先を増やす考えはあるか。

答 商工会やJAに協力していただき、協力店等に依頼をしていく。

学校のインターホン

対応を検討

町内小中学校で使われているインターホンについて、老朽化等により修理ができないなどのトラブルが発生している。

問 インターホンの設置は何年に行ったか。

答 機器をいつ取り替えたかは不明。20年程度は経過している。

問 修理点検はどのように行っているか。

答 点検業務は行っていない。故障のたびに修理。

問 体育館等での子どもトラブルで保健室へすぐ連絡ができるか。

答 体育館から保健室へ連絡するには、職員室に一度連絡し、職員室から保健室に連絡する。

問 授業中など職員室に一人しか職員がいなくなるような場合に、トラブルの発生があったとき、どのような対処をしているか。

答 緊急で呼び出しを行う場合は、校内放送で対応する。

問 インターホンを交換する考えはないか。

答 早い対応が必要と考えるが、何を優先的に行うか決定する必要がある。



南部小のインターホン

歴史教育で「従軍慰安婦」をどのように教えていたか



三留 亨 議員

教育計画に従って伝達

朝日新聞はこのほど32年間にわたって報道してきた「従軍慰安婦」に関する記事を取り消すと発表した。

この新聞報道が発端となり「河野談話」が生まれ、世界から日本は性犯罪国家との誤解を生み、国と国民の名誉や信頼が大いに傷つけられている。

かつて本町の生徒が使用する教科書にも「従軍慰安婦」が掲載されていた。

問 当時の教育内容と削除された理由、生徒への思いを問う。

答 平成9年から平成13年の間に使用されていた歴史教科書の「戦争と民衆」の本文中に「朝鮮からは約70万人、中国からも約4万人を強制的に日

本に連行して釜山などで働かせました。また、朝鮮などの若い女性たちを慰安婦として戦場に連行しています」、「戦後補償問題」として「従軍慰安婦や強制連行、日本軍に動員された台湾の人々、

国籍による戦後補償の差別など大きな問題となっています」、「政府間の補償だけでなく、強制的に徴兵された兵士や従軍慰安婦への個人補償を求める意見もあります」と

いった記述がある。

知多地方の教育計画に従って、記述された内容を、教員が知識として伝達した。

削除された理由は不明である。

歴史を学ぶことで中学生が、幅広い視野で自分たちの国のことを誇りをもって、考えてほしい。

東部小児童増の対応

万全を期す

東部小学校児童の増加に対応として、12教室の増築工事が始まった。

若い世帯が増えることは町民の一人として大変喜ばしいことである。

問 万全な受け入れに向けて、設備面、人的面、児童保育は、どのような準備をしているか。

答 東部小学校では児童数の増加に伴う校舎増築工事を行っている。

内容は、普通教室12教室、配膳室・男子トイレ、倉庫を1階と2階に配置し、昇降口を整備する。

特別教室は、現在の教室での対応を考えている。

教員の配置は、愛知県教育委員会による配置基準に基づき適正に配置されている。転校生対応は、

学校において対応している。

児童保育は、耐震施設の整った小学校の施設を使用することを今後、教育委員会と協議する。



東部小校舎増築工事現場

町民から聞こえてくる不満への改善策

ご理解を

法律による必要性や協同のまちづくりの観点から、町民に委託する事業や町民の参加を仰ぐ事業が多くある。

問 せっかくの協力者から、「役場内部の都合を優先しすぎる」、「提出する書類が煩雑」などの不満が聞こえる。

また、住民税1%枠コラボ事業における過大な経費立て替えについても指摘がある。改善策について問う。

答 事業内容は、透明性を確保し、住民への説明責任を果たすため、実績報告書等書類作成が生じるが、ご理解とご協力をお願いする。書類作成で疑問等あれば担当課に気軽に相談してほしい。

また、希望される団体には、交付予定額の10分の7または2分の1の概算払いをする。事業の趣旨と性質をご理解いただき、ご協力をお願いする。



澤田 道孝 議員

役場駐車場の不足

一日も早く整備する

現在、阿久比町民が庁舎に来訪した場合に駐車場スペースが圧倒的に不足している。

現状のままでは阿久比町民の車での来訪を拒否していると言わんばかりであり、一部町民より厳しい苦情が発生している。

問 来庁者用駐車場スペース、また公用車駐車場は何台分あるのか。

答 駐車場が減少し町民の皆様にはご迷惑をおかけしている。

対応策として、農協ガソリンスタンド裏の職員用駐車場を来庁者と公用車用とし、オアシスセンター北に臨時駐車場を用意した。

現庁舎南側、中央公民館北と合わせ、現在、来庁者用127台、公用車38台分である。



駐車場整備予定地

問 庁舎南側に駐車場用地購入の予算計上がされたが、なぜ駐車場としての利用が遅れているのか。

新庁舎工事が始まれば、駐車場不足は事前に分かっていたのに、対応を取らなかつたのはなぜか。その用地購入費の総額及び坪単価は。

答 駐車場整備を予定している庁舎南側の土地は農地で、駐車場として利用するには、農地利用計画の変更、農地転用許可などいくつかの手続きが必要であり、規定通り事務を進めてきた。

現在、所有権移転登記の手続き中で、今後は駐車場整備工事の発注など契約事務を行う予定である。

なお、当該用地の購入費用は、契約金額136万9000円、単価は1㎡あたり1万円。



現庁舎南側の駐車スペース

問 庁舎内に公用車と来庁者の駐車場スペースは何台確保されているのか。

また、今後の駐車場利用の解決策は。

答 公用車は、現庁舎南側の車庫に5台格納し、屋外に災害時用緊急車両1台を置いている。

来庁者用は22台ある。臨時駐車場の利用を、広報やホームページ、工事現場の壁面を使って案内したり、役場で開催する会議の案内には、臨時駐車場の案内を同封している。



※役場臨時駐車場 オアシスセンター北(左)と農協スタンド裏(右)



町民の皆様には大変ご迷惑、ご不便をおかけして申し訳ないが、臨時駐車場のご利用にご理解ご協力を願う。
一日も早く役場南の駐車場を利用できるよう整備を進めていく。

園 紹介

城山保育園

自然の中で地域の人に見守られて



イチゴおいしかったよ!

●豊かな自然に恵まれて
園庭には、梅・桃・桜など多くの木があり、子どもたちは、花を見たり、実を採ったりして自然に親しんでいます。
みんなで採った梅の実では、梅ジュースを作りました。
また、園外にもお散歩に出かけ、季節の移り変わりを感じています。
散歩に行くと、毎年保育園の畑にイチゴを植えてくださっているおじいちゃん・おばあちゃんもいて、元気にあいさつを交わしています。今年もたくさんイチゴを頂きました。



芝生の上で「よーいドン！」

●地域の方に支えられて
6月には、暑い中多くの方に参加して頂き、園庭に芝を植えました。
その後も草取りをしたり、芝刈りを手伝って頂いたりしました。
今では、一面に芝生が広がり、子どもたちは裸足で園庭を駆け回っています。
今年、芝生の上での初めての運動会です。子どもたちは、素足で芝生の感触を味わいながら、のびのびと運動遊びを楽しんでいます。



おばあちゃんすご〜い上手!

●おじいちゃん
おばあちゃん
いつもありがとう
いきいきクラブのおじいちゃん・おばあちゃんが月に一度保育園に遊びに来てくれます。いつも子どもたちのために、草取りをしたり、畑を耕したりしてくださいます。
交流の時間は、一緒に七夕飾りを作ったり、歌を歌ったり、オアシス音頭を踊ったりして楽しく過ごしています。交流する中で、おじいちゃんおばあちゃんから、昔からの教えや知恵をいっぱいもらっています。



梅がたくさんなったね!



おいしいお芋ができるといいな〜

●近くに
図書館もあります
図書館のそばには、図書館があります。
保育園のそばには、図書館があります。
とても近いので、みんなで絵本や紙芝居を借りに行くこともあります。

編集後記

夏の暑さがやわらぎ過ぎしやすい季節。
朝晩に肌寒さを覚えたり、吹いてくる風に爽やかさを感じたりします。
稲が黄金に色付き、栗、梨、葡萄などどりの果実が店頭を飾ります。
また運動会や文化祭など、ふれあいの機会も多い秋をぜひ満喫してください。

議会だより編集特別委員会
委員長 渡辺 功
副委員長 山本 和俊
委員 沢田 栄治
委員 竹内 一美
委員 都築 重信

次回定例会

12月11日(木) (開催予定)
午前10:00~

皆さんの傍聴をお待ちしています

問い合わせ先

TEL 48-1111
FAX 48-1711

議会事務局へ